



最強

七モウズ戒り屋

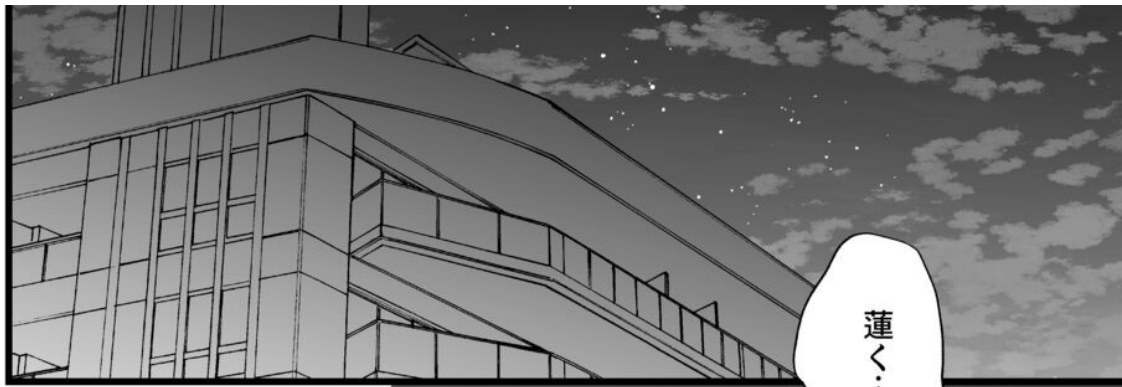
蓮くん

に

抱き潰される

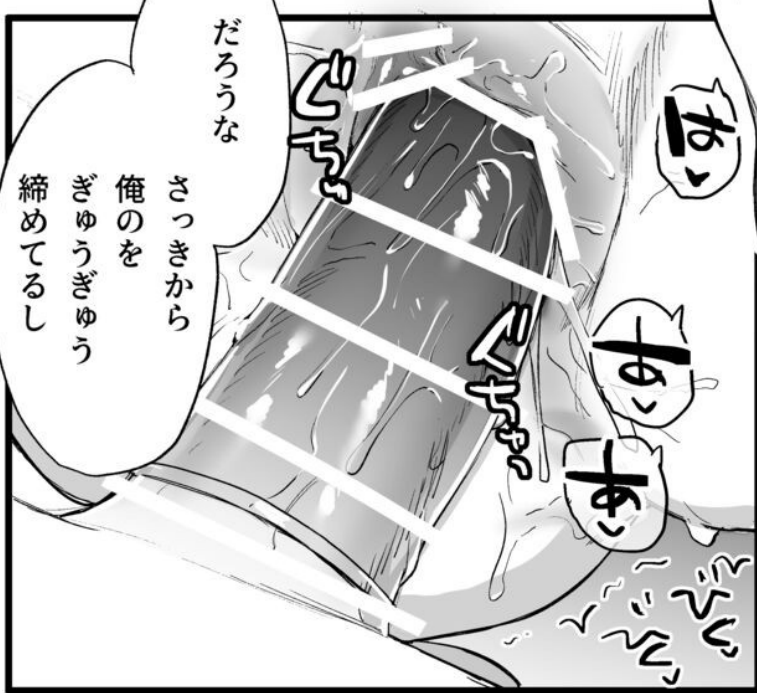
まで

saikyou
Himokuro no Ichiya
Renkun ni
Dakitsubasareru made



運く...

もう...



だろうな

さっきから
俺のを
ぎゅうぎゅう
締めてるし



仕方ねーから
イカせてやるよ



今日も私は

同居人に
抱かれています



よし





今日買い物
行く日って
言ってたでしょ

朝だよ

ん~~~~

ニモ~~~~

モモ~~~~

……ムリ
……

……
……



蓮くんとの
出会いは
真冬の仕事帰り

うう……
体調悪いな……



……も〜

この人は
桐生院蓮くん



せえ。

おれが
おれが

人……!?

え



せえ

ん



なんでこんな
真冬の地べたで…

救急
呼びます…?

あ?
ぜってー
呼ぶな…

しかもわけあり
でしかなさそう
アハ…



.....

あ？



とりあえず
立てますか……？



このままじゃ
凍死しちゃい
そうだし



ほっとけ
ないんで……

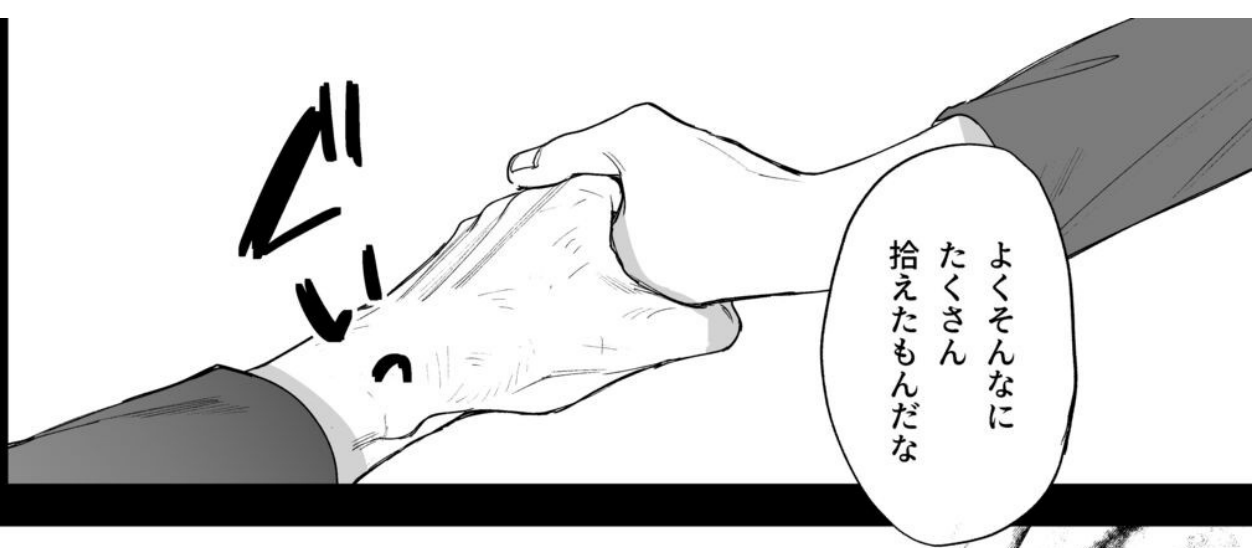
.....



関わったら
やべーって
思わねえの？

そりゃあ
多少は……

っ……



ホキホキ
カキカキ
カキカキ

それ以降

蓮くんは私の家に
転がり込んでいる

わーわー



そう





得ってわけ
じゃないけど

蓮くんと会う前は
毎日仕事疲れで
死にそうだったのに

一緒に暮らして
からはすごく
体調がいい

なあ千代
着替えどこ？

でも
毎日体が
もたない…



おー



あ、びっくり
畳んでるから
出しとくね

出会った時の
ことといい
不思議な
人だなあ…



結局こうやって
買い物にも
ついてきて
くれるし



別に運くんは
友達が言う程
怖い人じゃない



まあ確かに
ギャンブルは
めちゃくちゃ
好きではあるけど

だめです

行って
いいだろ？

新しいパチ
開店して
んじゃん

千...

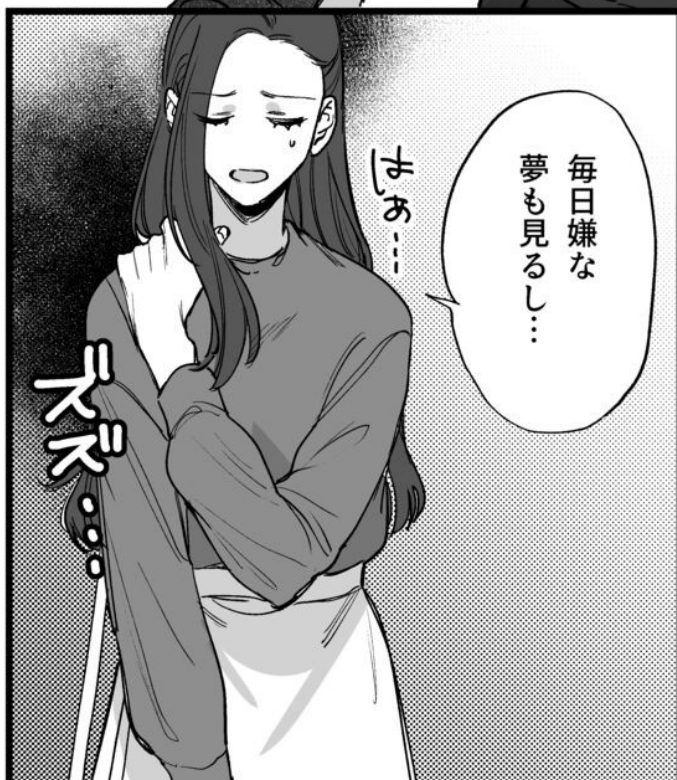
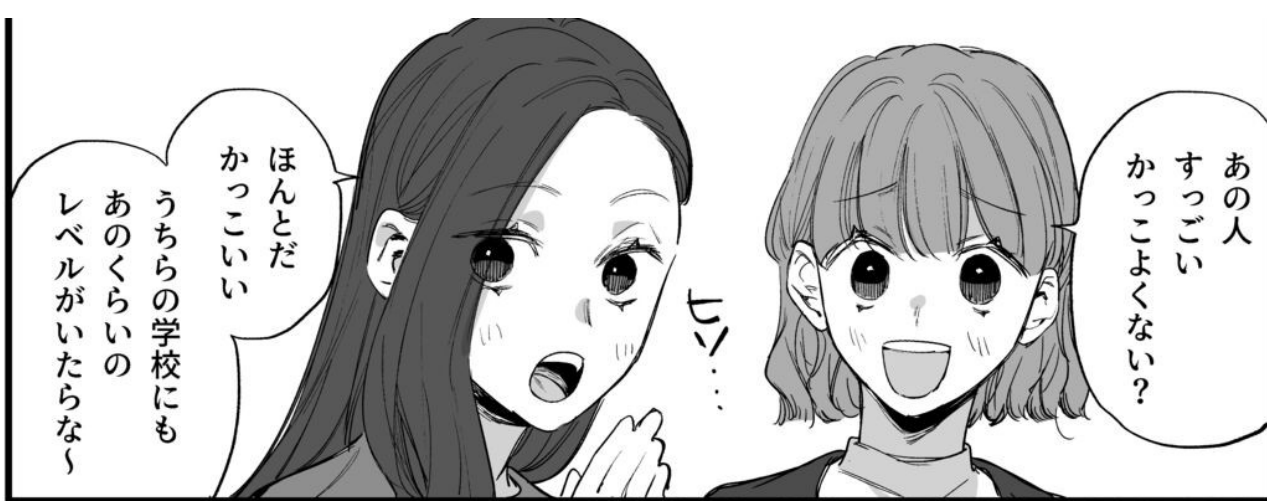


ねえ見て



とりあえず
買い物
終わったらね

へへへ...







いいつつ
ってんだろ

ひびく
あ



ハァ...
もう
いいわ...

えっ
なに!?



うん...

さりげなく鞆を
持ってくれるのも
やさしいよなあ...



さっさと
買って帰るぞ

むしろ私には
もったいない
くらい

ダイエットしようと
思ったのにお腹いっぱい
食べてしまった…！

なんだこの
クソ映画

去年一番
ヒットしてた
やつだよ

センス
ね…

蓮くんは
どういう映画が
好きなの？

あ？



蓮くんはあまり
自分のことを
話さない

よく考えたら
蓮くんのこと
なにも知らないな…



…別に
好きとか
嫌いとか
ねーよ





…千代



本当は少しだけ
知りたいって思うけど

…うん

しよーぜ？



蓮く…

はずかしいから
電気暗くして…

ん

蓮くん自身が
昔のことを
聞かれたく
なさそうだし





覚えてるか？

ココが千代の
いことい



あゝ♡

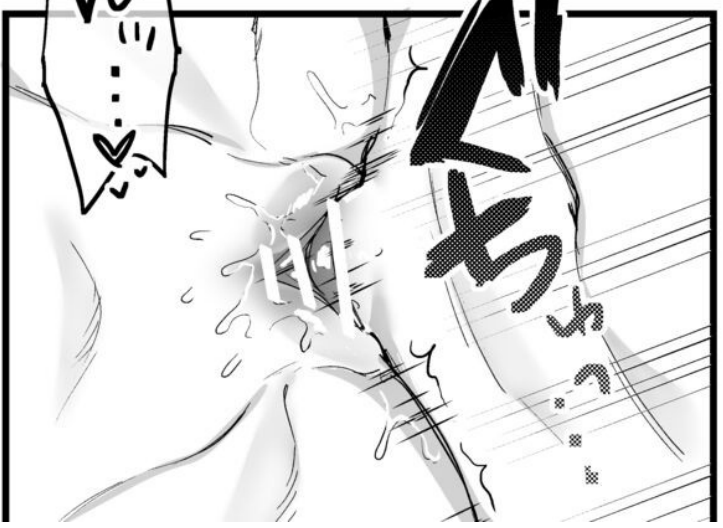
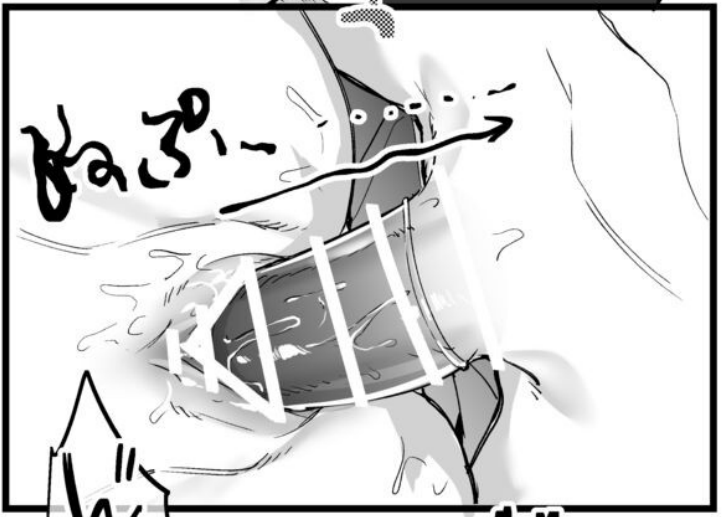
だめ...
だめ...
だめ...

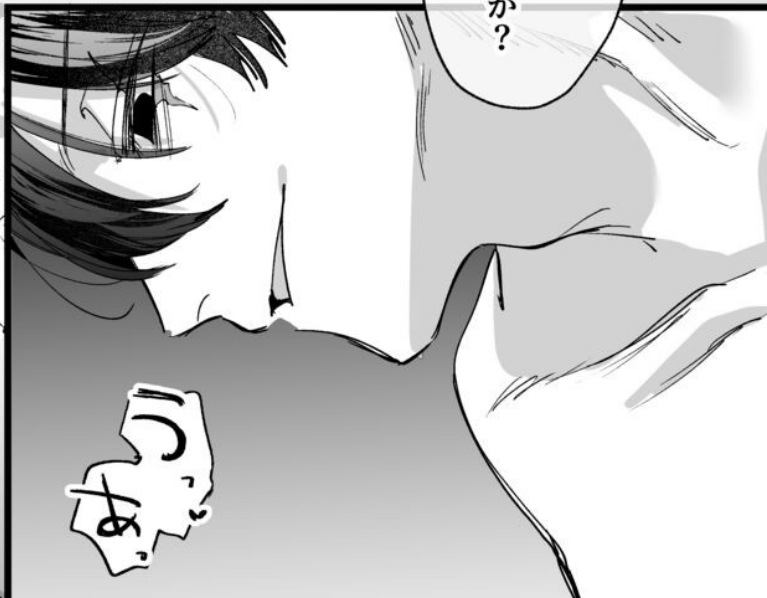
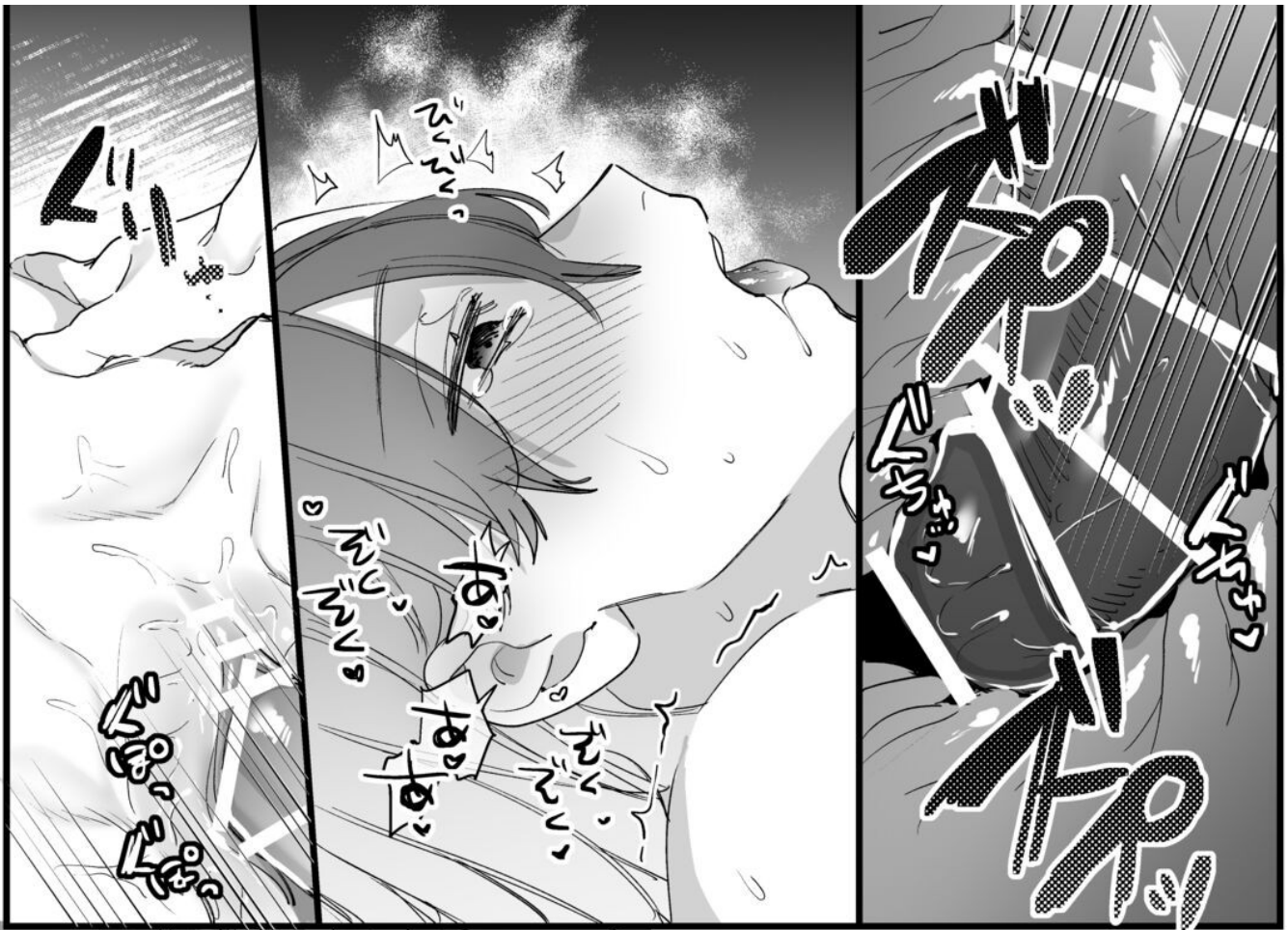
らっちやう...!!

はっはっは
はっはっは
はっはっは



優しく
擦られるの
きもちい...







「じいじの時
蓮くんは



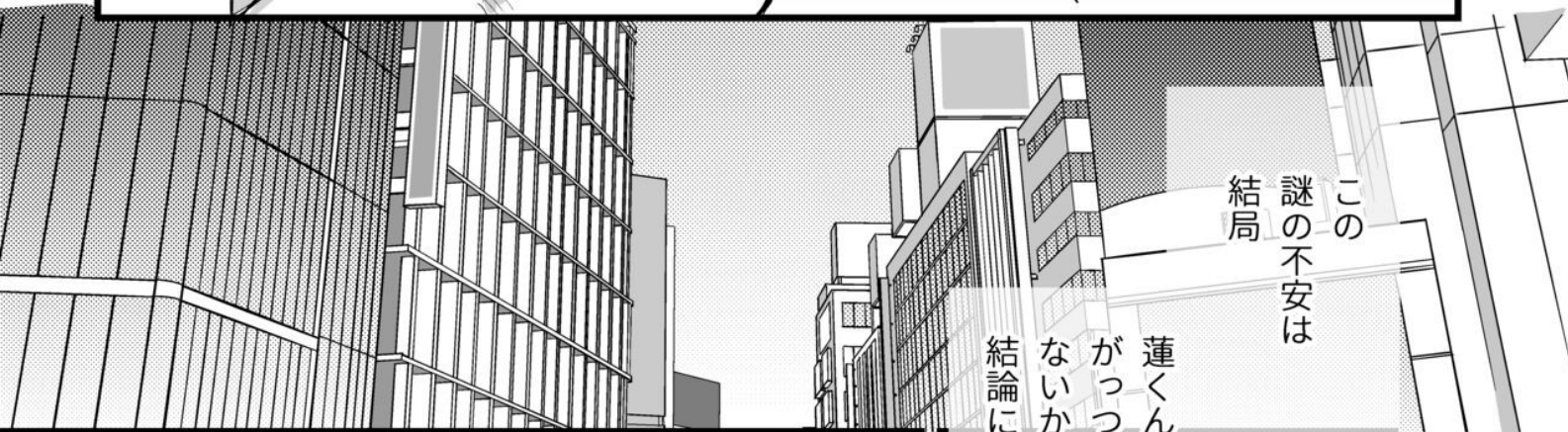
普通の
ぶっきらぼうな
蓮くんっぽく
ないというか



私は運くんといて
楽しいけど



蓮くんは
本当に満足
出来てるんだろうか…



この
謎の不安は
結局

蓮くんが常に余裕で
がつつかれてる感が
ないからという
結論に至った



この間からなんか
変なことばっか
考えちゃうな…

モト..
モト..

伊藤千代さん
ですね？



恥ずかし
すぎる…！



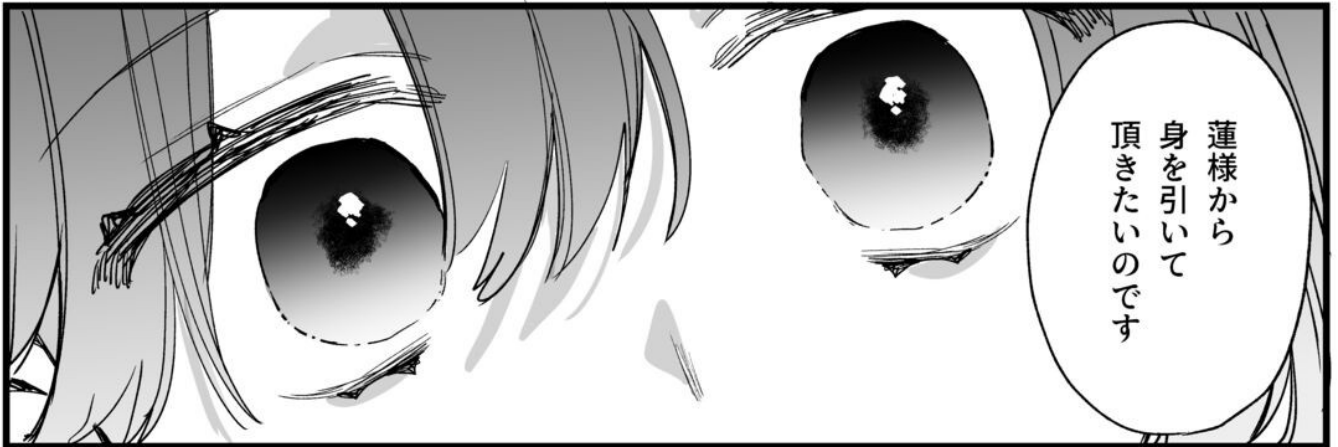
私は蓮様のお目付け役者です

単刀直入に申し上げますと

蓮くんのお目付け役…？



はい…？
どなたですか…？



蓮様から身を引いて頂きたいのです



桐生院家は代々祓い屋を生業とし御上から命を受けてきました

そして蓮様はその一族の跡取りであり

歴代随一の才能をお持ちの方です





!

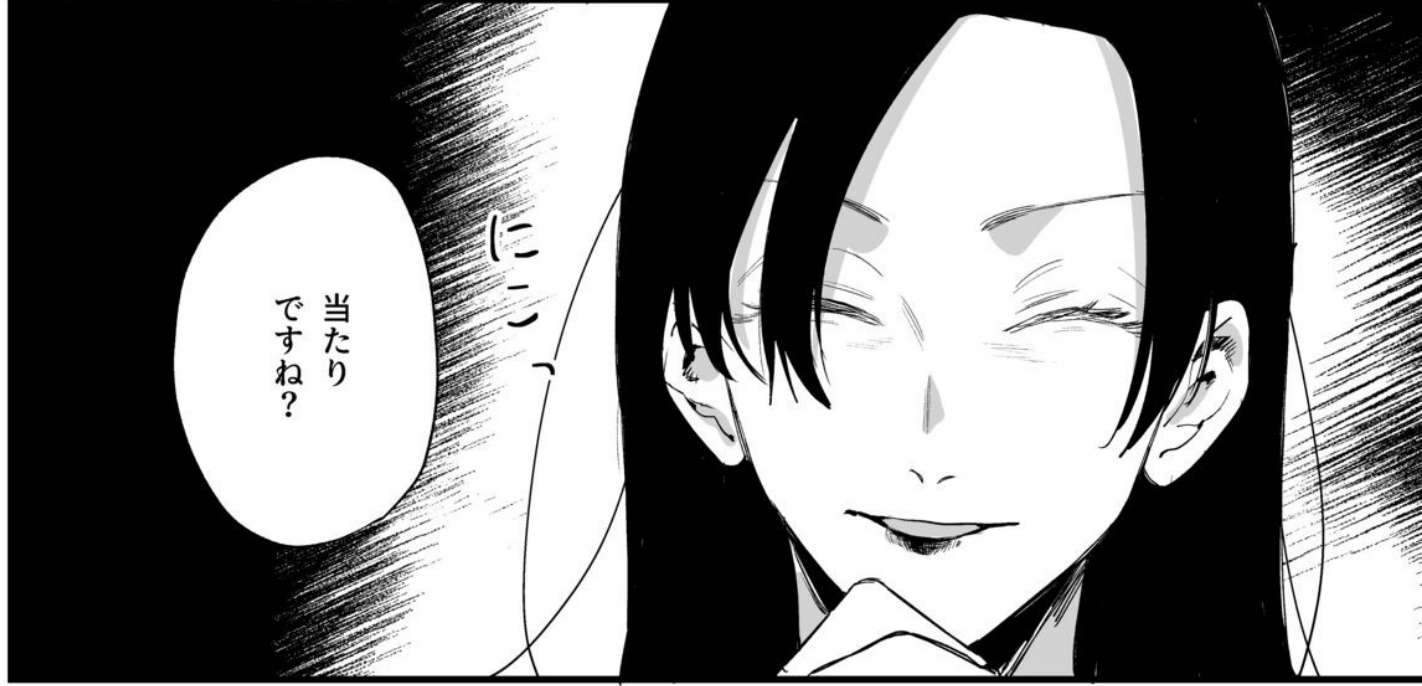
蓮様と
出会ってから
体が軽い

毎日蓮様から
なにか施しを
受けている



突然そんなことを
言われても
信じられないです

例えば



当たり
ですね？



いつもの蓮様の
お遊びという
ことでしょう

今離れて
頂けるのであれば
相応のお礼は
差し上げますが…

お言葉
ですが



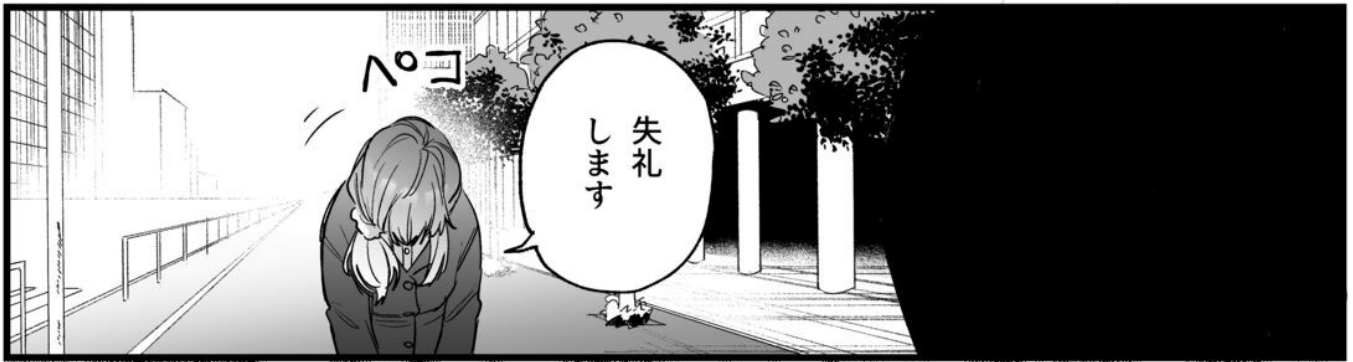
貴女のような方と
共にいるなんてと
思っていましたか？

なにも
お聞きになって
いらっしやらない
みたいですし



私たちが
どうするかは

三人で話して
決めますので



失礼
します

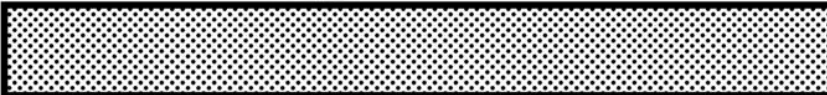
ハコ



蓮様と貴女は
住む世界が
違うってこと
.....



嫌でも
わからせて
あげるわ



蓮くんは私のために
毎日抱いてくれてた
ってこと...?

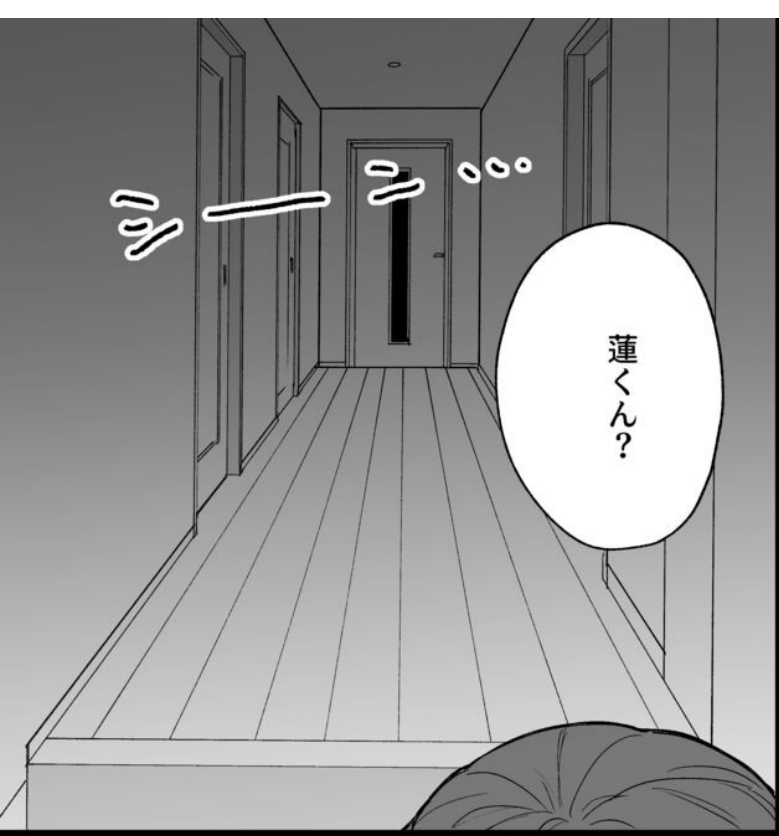


こういうのって
漫画の世界の
話だと思ってた...



ただいま...

蓮くんと
ちゃんと話を
したい



蓮くん?

蓮くんが黙って
家を空けることなんて
今まででもあったのに

さっきの
出来事の後だと
不安で仕方ない

もしもう
会えなかったら
どうしよう…

蓮くんのことを
知りたい

蓮くんは
どうして私と一緒に
居てくれるのか

もし蓮くんの
行動が全部

私への

恩返しのため
だけだったら…

あ
が
あ

怖い

!?

なに…?

やっ



悪霊のせい...?
言ってた
さっきあの人が



なんで
急に...っ





帰ったぞ

ガキヤ...

助けて...



…千代?



はっ





桐生院家の呪い...?

ははは

ははは

ははは



...なるほどな



なあオイ

こいつの傍は居心地いいだろ?

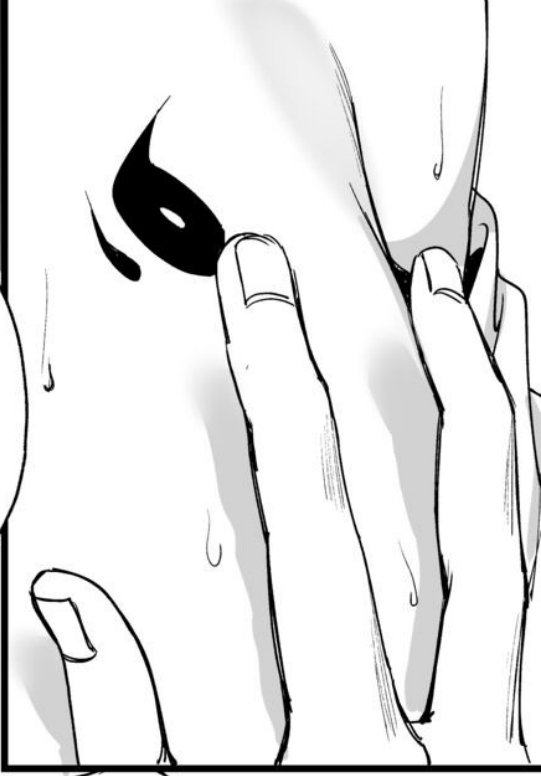
でも
千代はもう
俺のなんだよ

失せろ





全部俺が
消してやる







れ...
蓮くん...?

あれ...?

は...
は...



お前今日
俺の家の奴に
なんか言われたろ

えっ？



私あの後
どうなって...?
なんで
裸...?

千代



蓮くんの
おうちのこと
とか...
あとは蓮くんが
私を助けて
くれてたって...

余計なこと
考えんなよ



最初は理解
出来なかったけど



さっき私に起きたことを
思えば信じるしかない



俺が千代と
一緒に
いたいからいる

それ以上も
以下でも
ねーんだから



蓮くん…

これでもまだ
伝わんねえか？



私のためとか
関係なく

ずっと
一緒にいて
欲しい

...ううん
うれしい

きゅ



そしたら
さっさとソレ
消すぞ

え?



馬鹿か?

千代みてえな
楽な女の傍
土下座されたって
離れねえよ

すぐそういう
言い方する...!



そしたら
蓮くんの気持ちを
実感出来る気が
するとか…

…お前って

ホント馬鹿
だよな



そんなに
壊されたいなら
お望み通り

おかしくなるまで
抱き潰してやるよ





運く...

電気
けーん...







こんなに
乱暴にされたのは
はじめて



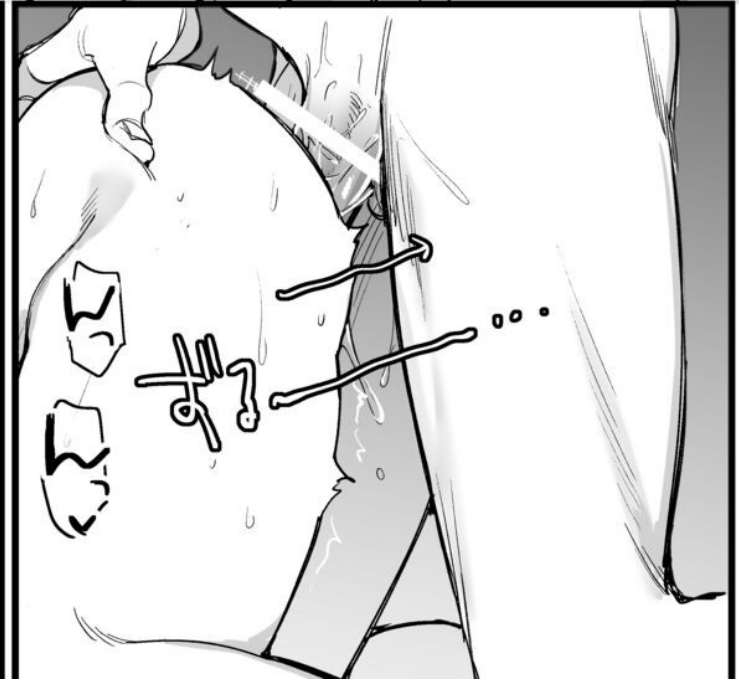
蓮くんに





おなか...
あつい...

じゃあ
いいだろ
別に







イッても
イッても
おかまいなしで



まだ
へばんなよ

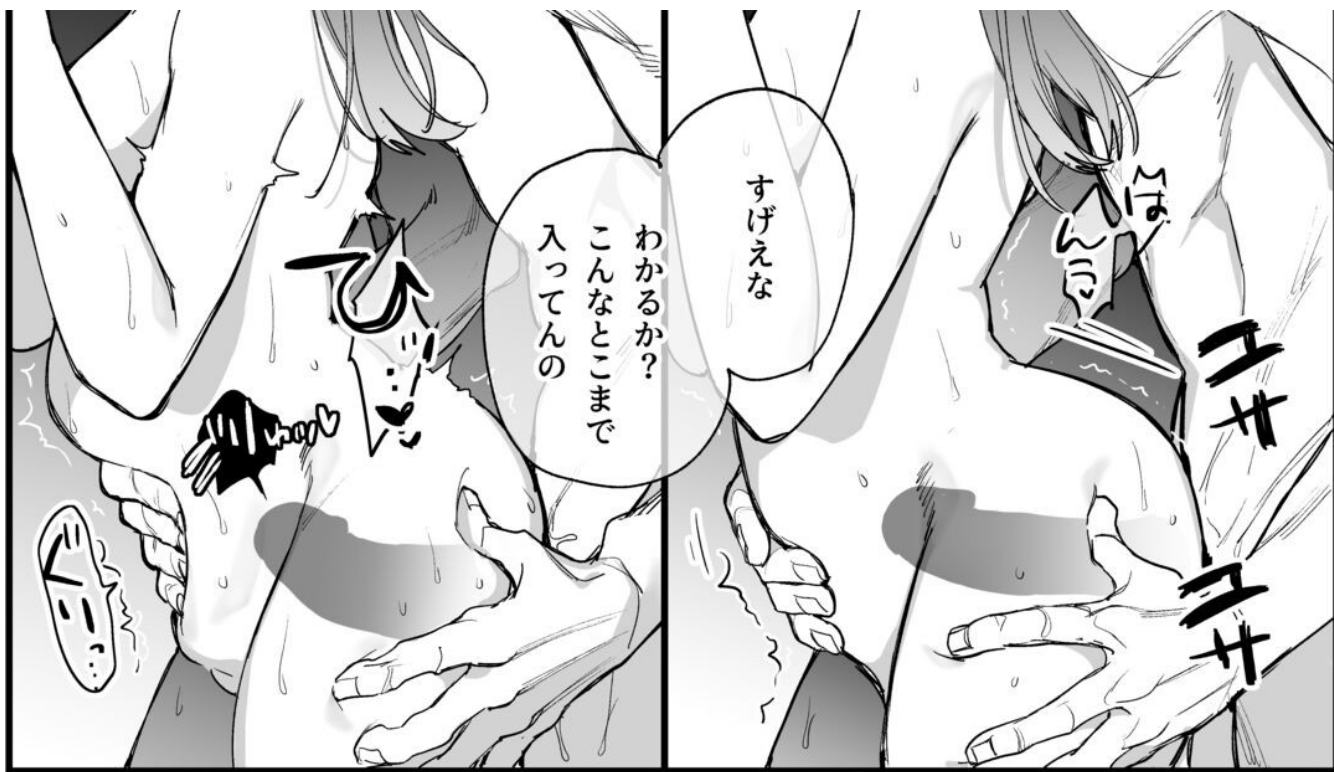


ずっと
きもちいのが
続いでる...

こんなの
知らないい...っ



ずっとおあずけ
されてたからな
全然
足りねえ



わかるか？
こんなとこまで
入ってんの

すげえな

ゴサ
ゴサ



千代の一番奥を
かきまわして
やるよ

お

い

あ……

これ
ダメだ……



おかしくなる

いめん...

いめん...

いめん...

いめん...



あやまるから

いめん...



いめん...



いいな

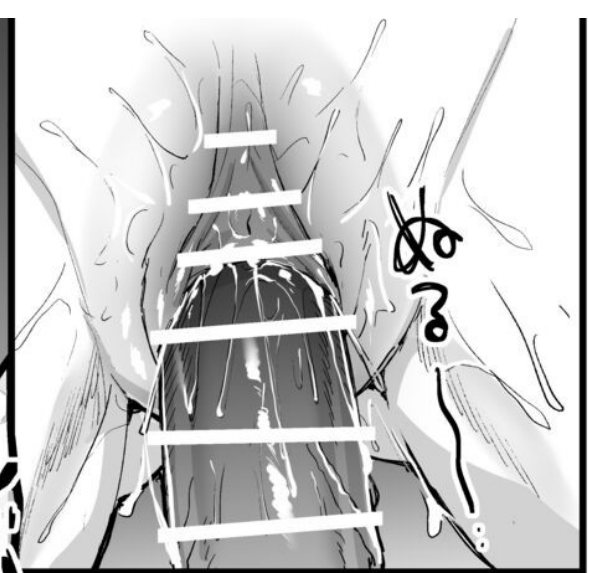
俺しか
見えてない
千代のその目

最高に
唆る…



もっと
見せろや





トク



殺すわけ
ねーだろ？

バカ



千代のことは
俺が生かして
やるから

おっ
おっ
おっ



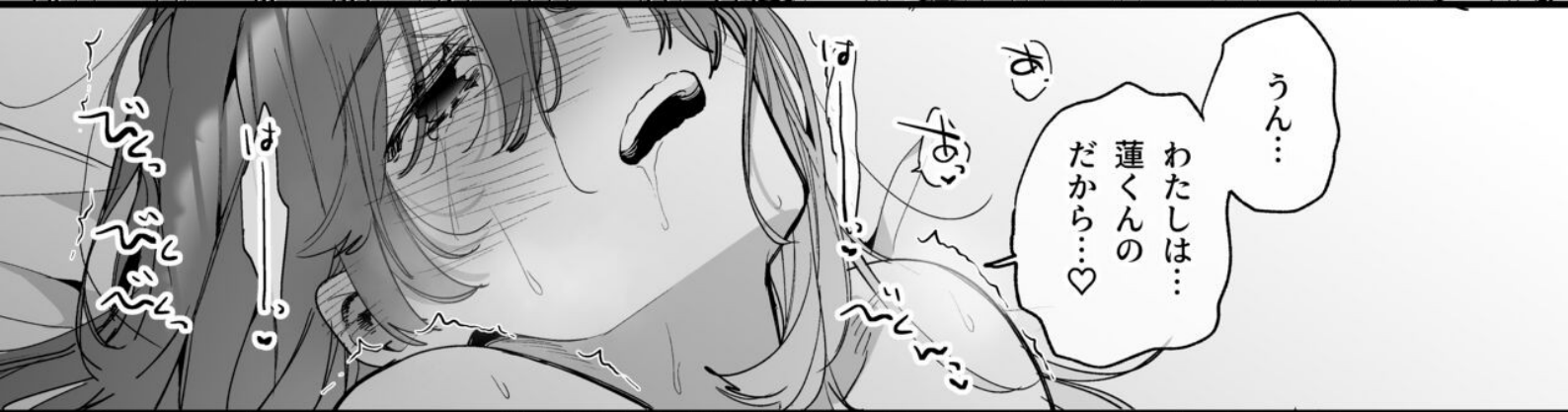
俺のモンに
なるって言えよ



オイ



聞いてん
のか？



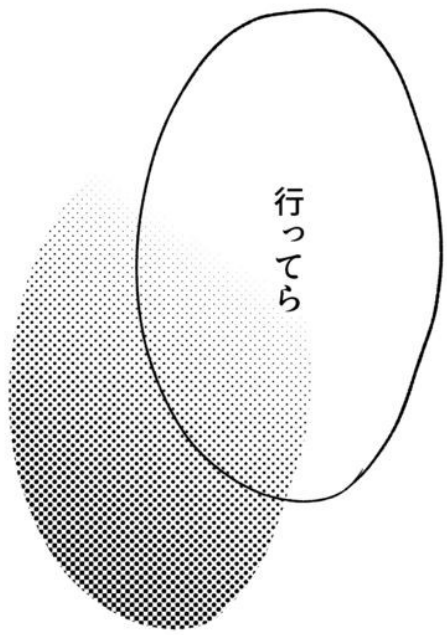
うん…
わたしは…
蓮くんの
だから…♡



だから
もうゆるして…♡







次ページから
おまけ漫画です

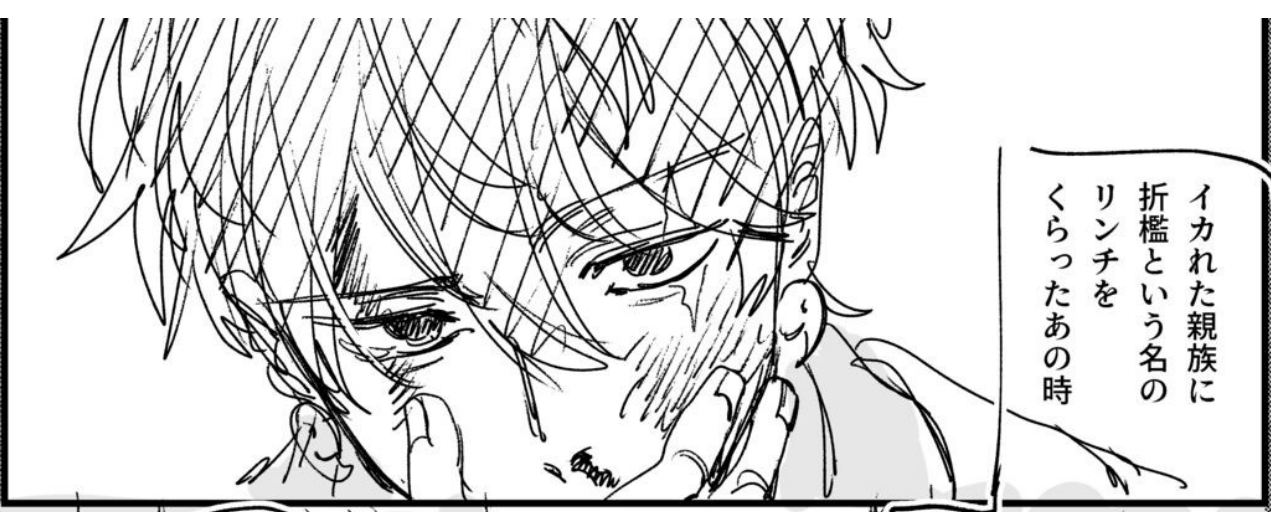
祓い屋とかいう
気色悪い一族に
生まれた拳句
才能だけは
誰よりもあった。
鼻つまみ者

それが俺だ

今時由緒あるとか
馬鹿みてえだな

呪ったり
呪われたりが頻繁の
金持ち御用達の
下請けっただけだろ

こんな考えの俺が
よく思われている
わけもなく



イカれた親族に
折檻という名の
リンチを
くらったあの時



…よくそんなに
たくさん
拾えたもんだな

え？

千代と
出会った



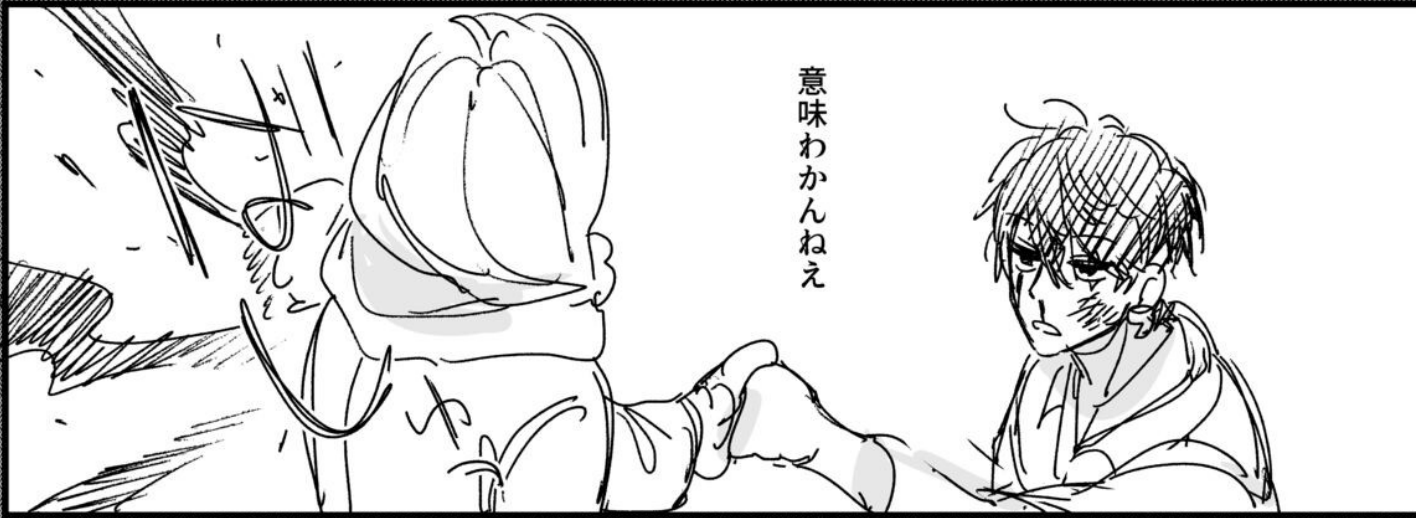
ほっとけ
ないんで…

……

普通これだけ
とり憑いてたら
死んでも
おかしくねーのに



他人を
助けようなんて
頭のネジが
飛んでんのか？



意味わかんねえ



ただいま

コイツ毎日毎日
憑かれすぎだろ

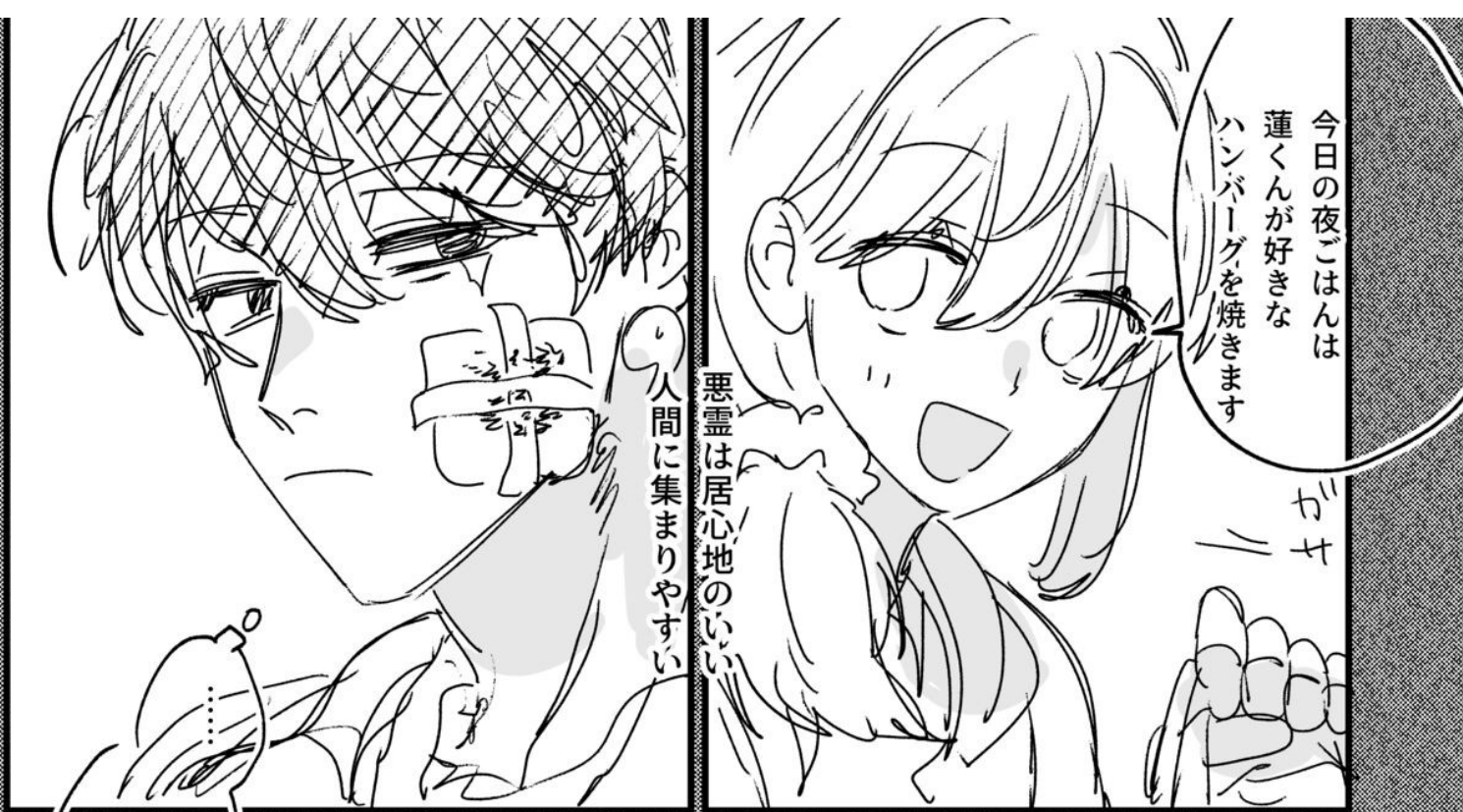
おう

こっそり祓って
やってるのが
馬鹿らしくなるな



気まぐれで
千代に憑いていた
悪霊を祓い
力尽きた俺が

当人の家に
転がり込んで
数週間



今日の夜ごはんは
運くんが好きな
ハンバーグを焼きます

かせ

悪霊は居心地のいい
人間に集まりやすい

…俺も
同じか

初めはただの
理解不能な
便利な女

でも生まれて
初めて食った
あったかいメシ

安心して
寝れる場所



千代の傍は

…居心地が
いいんだよ

笑った顔

優しい声



それをなに
ちよつかい
かけてんだい？

殺すぞ

俺が今まで
黙って殴られて
やってたのは

お前らに興味すら
なかったからって
わかってんのか？

はき違えんなよ

二度と千代に
近付くな

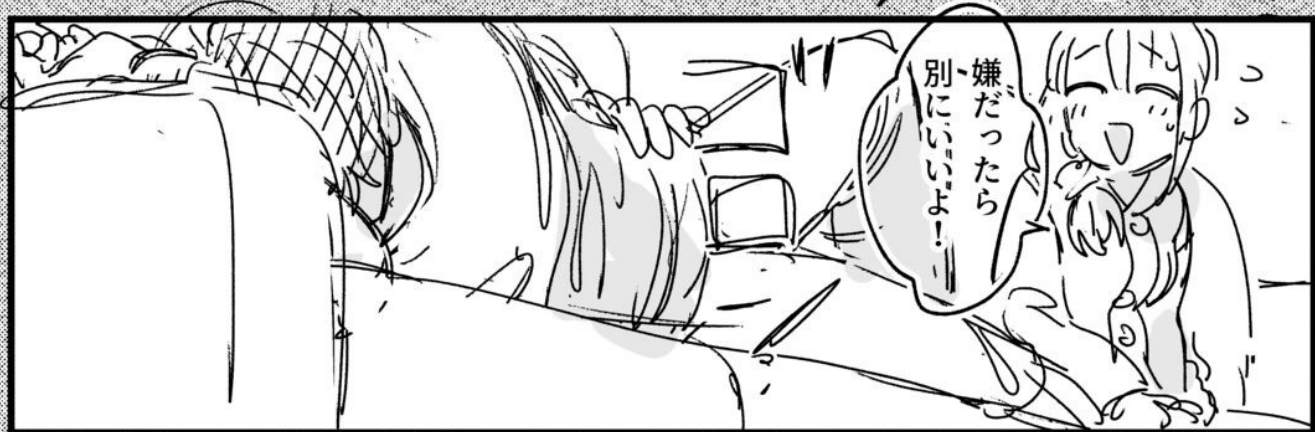
蓮くんは
お願いが
あるんだけど

あ？

別にいつまでも
家にいても
いいからさ

出掛けた時と
帰った時は
声をかけて
欲しいんだよね

なんでだよ
めんどくせーな



ガチャ



初めはただの
家族ごっこだと
思ってたが

こういうのも
悪くねえ

伊藤千代

人の世話を焼くのが好き。
昔から捨てられているものを拾っては、
飼い方を調べてちゃんと最後まで面倒を見ていた。
周りからは色々心配されているが、案外強かに生きているタイプ。
そんな生き方をしていたら悪霊までも拾って歩くようになった。
本人は全く靈感がないため気付いていなかったが、
あの時蓮と出会っていなかったら一週間以内に死んでいた。

桐生院蓮

昔から祓い屋を営んでいる一族の跡取り。
歴代随一の力を持って生まれてきた。
家の人間からは畏怖と嫉妬の感情を向けられ、
まともな生活をしてこなかった。
そんな家のことを嫌い、反発し続けた。
天性のヒモ気質で、千代と出会うまでは家を出る度に行きずりの女の家で転がり込んでいた。
普通の人間の感性を知らずに生きてきたので、
自分がおかしな力を持っている上、千代に悪霊が憑いているとバレた時、
もしかしたら拒否されるかもしれないと思って言い出せずにいた。
神様に愛されているので運が超強い。
ギャンブルで負けたことがない男。



梅ねぎ大明神

umenegiman@gmail.com

本作品は実在する人物、
団体とは一切関係ございません。
無断転載、複写、改変は禁止致します。

この漫画を当サークルに許可なくインターネット上に
アップロードはする行為は犯罪です。(著作権法23条)
10年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、
またはその両方が同時に科せられます。(著作権法第119条第1項)
発見した場合は、すぐに法的措置をとります。

All rights reserved. Unauthorized duplication
is violation of applicable laws.

禁止私自転載、加工

表紙デザイン&ロゴ

UCHUgDesign / 日野かじお様



最強

七もつづ祓屋

蓮くん
抱き潰される

Seikyou
Himokuzu harayo
Renkun ni
Dakitsubusareru made

まで